

## 索道事業安全報告書

キャンモアスキービレッジ

平成 3 0 年度

株式会社東川振興公社

## 1. 利用者の皆様へ

当社の索道事業に対して、日頃のご利用とご理解をいただき誠にありがとうございます。  
ございます。

当社は、経営理念の第一に安全の確保を掲げ、法令の遵守とともに安全輸送に努めています。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取組みや安全の実態について、自ら振り返るとともに広くご理解いただくために公表するものです。皆様からの声を輸送の安全に役立てたく、積極的なご意見を頂戴できれば幸いです。

株式会社東川振興公社 代表取締役社長 鬼塚 幹雄

## 2. 基本方針と安全目標

### (1) 基本方針

当社の経営理念の第一は安全確保です。「安全基本方針」について、次のように掲げ、社長以下従業員に周知、徹底しております。

- ア. 職員は一致協力して、「お客様」を安全かつ確実に輸送すること。
- イ. 輸送の安全に関する法令等を理解するとともに、これを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行すること。
- ウ. 気象、及び各機械の作動、お客様の行動等、常に輸送の安全に関する状況を理解するとともに、知識技能の向上に務めること。
- エ. 職務の実施にあたっては、推測に頼ることなく事実確認に努め、疑義ある時は最も安全な処置をとること。
- オ. 事故・災害等が発生した時は、人命救助を最優先に行動し、すみやかに安全適切な処理をとること。
- カ. 情報は漏れなく迅速、正確に伝え、情報共有に務めること。

### (2) 安全目標

平成 29 年度から 30 年度の安全目標は、次のとおりです。

今年度の索道による事故はありませんでした。

今後においても、目標達成に向けて運営して参ります。

区分	項目	内容
定期的な目標	設備不具合による事故	乗客に死亡を伴う事故を発生させない
	人身傷害事故	2 年間の発生件数を 1 以下とする

■今シーズンの安全スローガン

『新設リフト増設！慌てず！正確に！慎重に！』

### 3. 事故発生状況及び再発防止措置

#### (1) 索道事故（索道人身傷害事故）

平成 30 年度は、索道事故はありませんでした。

#### (2) 災害（地震及び暴風雨・豪雪等）

特にありませんでした。

#### (3) インシデント（事故の兆候）

平成 30 年度は、ありませんでした。

#### (4) 平成 30 年度につきまして行政指導はありませんでした。

### 4. 輸送の安全確保のための取組み

#### (1) 人材教育及び緊急時対応訓練

当社では、索道業務に携わる従業員に対して、スキー場営業開始前に索道技術研修会を開催しています。

また、索道事故事例等について検証しながら知識の向上に努めているほか、索道輸送時の事故・トラブルに対応するため救助訓練等を実施しています。

#### (2) 安全のための投資と支出

安全の維持・向上のため毎年索道施設の修繕及び安全管理を行っています。

平成 30 年度の主要な修繕等の実施状況については以下のとおりです。

〈修繕及び部品交換〉

ア. 索輪ゴムライナー、ベアリング交換

イ. ピロブロック交換

ウ. 握索機解体検査及び分解清掃

エ. 握索機フラップ及びブーツ交換

オ. ナイヤترون交換

カ. 握索機カップリングローラー交換

キ. 場内加減速押送タイミングベルト交換

ク. 各部グリスアップ

索輪、原動滑車、折返し滑車、握索機、モーター

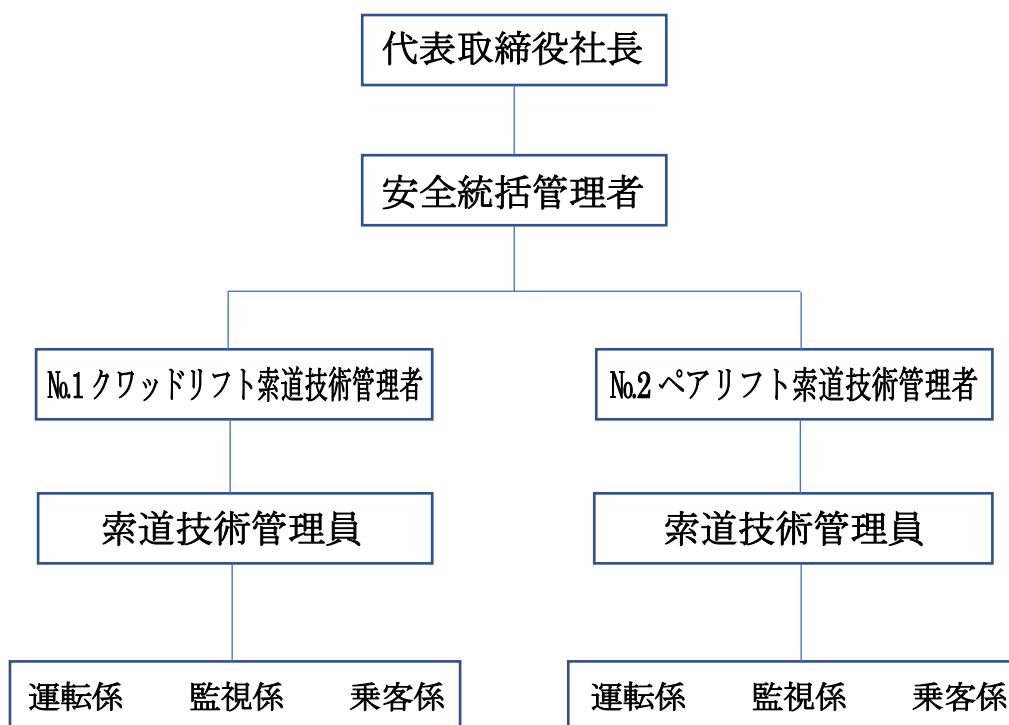
ケ. 各部給油箇所

ブレーキユニット、チェンコンモーター

### 5. 当社の安全管理体制

社長をトップとする安全管理体制を構築し、各責任者の責任を明確にしています。

### キャンモアスキービレッジ安全管理体制



代表取締役社長	輸送の安全確保に関する最終的に責任を負う
安全統括管理者	索道事業の輸送の安全確保に関する業務を統括する。
索道技術管理者	安全統括管理者の指揮の下、索道の運行管理、索道施設の維持管理、その他技術上の項目に関する業務を統括管理する。
索道技術管理員	索道技術管理者の下、索道技術管理者の行う業務を補助する。

#### 6. 利用者みなさまとの連携とお願い

##### (1) 「お客様の声を大事にさせていただきます」

安全で安心して利用できる索道をつくるため、お客様からいただいた声を真摯に受け止め、期待に応えられるよう努めて参ります。

##### (2) リフト乗降車時に注意事項

- ア. 係員の指示に従い、乗車位置までのお進みください。
- イ. 乗り方に不慣れなお客様は、係員にお申し出ください。
- ウ. 搬器（椅子）から飛び降りたり、搬器（椅子）を揺らないないでください。

- エ. リフトに衣類・携行品が引っ掛からないようご注意ください。
- オ. 乗車中のリフトから空き缶・タバコ・その他物品を投げ捨てないでください。
- カ. リフト乗車中は、椅子を揺らしたり、後ろを向いたり危険な行為はやめてください。
- キ. リフト運転中に減速・停止をする場合がありますが椅子に座ったままでお待ちください。

## 7. 連絡先

この安全報告書や当社の安全への取り組みに対するご意見・ご要望につきましては下記までお寄せください。

〒071-1405

北海道上川郡東川町西5号北44番地

キャンモアスキービレッジ

TEL : 0166-82-5001 FAX : 0166-82-5003

E-MAIL : [canmore@kazokuryokoumura.jp](mailto:canmore@kazokuryokoumura.jp)

URL : <http://www.canmore-ski.jp>